

ミナ ペルホネン／皆川明 つづく

16th November, 2019 →

**MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO
OF ART**

**minä perhonen
minagawa akira**

つづく

2019年11月16日より東京都現代美術館で「ミナ ペルホネン／皆川明 つづく」展を開催いたします。

ミナ ペルホネンは、デザイナーの皆川明(1967-)が設立し、ファッション・テキスタイルを中心に、且つデザインの領域にとらわれない活動をしています。

皆川がミナ ペルホネンの前身となる「ミナ」を立ち上げたのは1995年。一過性の流行ではない普遍的な価値を持つ「特別な日常服」をコンセプトとし、日本各地の生地産地と深いコミュニケーションを重ねながらものづくりをつづけてきました。

ファッションからスタートした活動は、その後、インテリアや食器、空間デザインなど次第にその領域を生活全般へと広げ、デザインを通して私たちの日常の様々な場面に「喜び」をもたらす提案を重ねてきました。その歩みは本展覧会の会期中の2020年に、25周年を迎えます。

タイトルに付した「つづく」という言葉は、「せめて100年つづけたい」との思いから始めたブランドが、その4分の1を迎えようとしている今現在も、常に今から100年後を見つめ続けるミナ ペルホネンの時間的な継続性を想起させるものですが、それだけでなく、つながる・重ねる・循環するなど、ものごとが連鎖し何かを生みだしていく様子を予感させる言葉でもあります。本展覧会では、多義的な意味をもつ「つづく」をキーワードに、ミナ ペルホネンの独自の理念や世界観を紹介するとともに、現代におけるものづくりの意味や、デザインの社会における役割を考察します。

展覧会：ミナ ペルホネン／皆川明 つづく

会期：2019年11月16日(土)～2020年2月16日(日)

休館日：月曜日(2020年1月13日は開館)、12月28日～2020年1月1日、1月14日

開館時間：10:00～18:00

会場：東京都現代美術館 企画展示室3F

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、朝日新聞社

展示デザイン：田根剛 (Atelier Tsuyoshi Tane Architects)

グラフィックデザイン：葛西薫

会期中は、数々のトークイベント、ファッションショーなど関連イベントも多数予定しています。

詳細は決まり次第、展覧会特設サイト(mina-tsuzuku.jp)にてお知らせいたします。

7月12日より葛西薫氏デザインによる先行チラシを東京都現代美術館等にて配布いたします。また同デザインのオリジナルポスターは東京都現代美術館ミュージアムショップ等にて販売いたします。

展覧会に関するお問い合わせ：

ミナ ペルホネン／皆川明 つづく 展覧会広報事務局(株式会社OHANA内)

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F

TEL：03-6869-7881 Fax：03-6869-7801

mina-tsuzuku@ohanapr.co.jp

展覧会特設ホームページ

mina-tsuzuku.jp